



The 8th General Conference
of EASTICA & Seminar
2007. 10. Tokyo

EASTICA第8回総会に寄せて

段 東 升

EASTICA議長

中華人民共和国国家档案局副局长



同僚の皆様方、そして参加者の皆様方、本日この大変美しい都市東京で、楊冬权氏から EASTICA 第8回総会に寄せられた祝辞を私が代読させていただきます。

菊池議長、そして石井様、そしてご参会の皆様方、本日美しい都市、この大変美しい東京という都市で、国際公文書館会議東アジア支部会議 EASTICA の第8回総会において、東アジア地域のアーキビストが一堂に会し、同地域のアーカイブスの取り組みをともに発展させるために知見を発表し、学術的な事柄を討議することとなりました。EASTICA 議長といたしまして、また個人としても本総会の開催にお祝いを申し上げるとともに、総会開催にご尽力くださいました日本国立公文書館の菊池光興館長初め、会員の皆様方に心より御礼を申し上げます。

近年、東アジア地域において、アーカイブスの業務が大きく変化し、EASTICA 加盟者間の交流がこれまでに増して盛んになってきたことは大変喜ばしい限りです。本年は、日本国立公文書館アジア歴史資料センターの石井米雄所長と、マカオ歴史档案館館長のミス・マリア・イメルダ・マクレオット、そして、モンゴル国立公文書館館長のドクター・ウルジバタルが、中国の公文書館関連部署を視察・訪問してくださいました。5月には中華人民共和国国家档案局と韓国の国家記録員が、ソウルにおいてアーカイブス関連に関する第1回中間セミナーを共同開催いたしました。このような交流は、関係両国の公文書館業務の進展にとり有益であるのみならず、アーキビスト同士の理解・友好を深めるのにも大変役立っております。

今回のセミナーの主題は、「電子政府化の進展と電子記録管理」です。米国国立公文書記録管理局のケネス・ティボドー博士、そして筑波大学の杉本重雄教授、東京大学の保立道久教授、そしてマレーシア国立公文書館のシャイディン・シャフィー氏から、それぞれのご経験、ご見識をお聞か

せいただく幸運に恵まれました。EASTICA を代表し、講師の方々に深く御礼を申し上げます。ご講演が出席のすべての参加代表を大いに啓発することを確信しております。

もう一つ、今回の総会の重要な役割として EASTICA の新しい執行部の選出があります。退任する議長として、事務局、そしてご出席のすべての皆様からいただきました職責に対するご支援に心より感謝いたします。EASTICA が健全な発展を続けるため、すべての加盟国と地域の積極的な参加が必要となります。新たな理事会の指揮の下に、EASTICA は必ずやさらに発展を遂げることでありましょう。この大変重要な総会に皆様と一緒に参加できないことを大変残念に思いますが、私の祝辞の最後におわび申し上げるとともに、総会のご成功を心より祈念いたします。ありがとうございました。